

神在祭が執り行われる神社

出雲市内では、出雲大社の他3社で神在祭が執り行われます。万九千神社では、参集された神々が最後にお立ち寄りになり、この地から帰路につかれると言われてしています。

6 あさやま **朝山神社** 出雲市朝山町1404
TEL0853-48-0201(朝山コミュニティセンター)

神在祭 11月5日(金)~11月14日(日)
《旧暦10月1日~10日》 周迎通行止めのため一般の方の参列はできません。



7 ひのみさき **日御碕神社** 出雲市大社町日御碕455
TEL0853-54-5261

神在祭 11月15日(月)~11月21日(日)
《旧暦10月11日~17日》



8 まんくせん **万九千神社** 出雲市斐川町併川258
TEL0853-72-9412

神在祭 11月21日(日)~11月30日(火)
《旧暦10月17日~26日》

神等去出祭 11月30日(火)《旧暦10月26日》



出雲の“神在月”を描く劇場オリジナルアニメ

神在月のこども

Child of Kamiari Month

10月8日(金) 全国ロードショー



©2021 映画「神在月のこども」製作御縁会

東京から神域を馳せ出雲へ。駆ける少女の物語

主人公は、現代を生きる、12才の少女カンナ。母の他界で、好きだった走ることが嫌いになってしまったこども。その彼女が、在る月、絶望の淵に母の形見に触れたことで、歯車が廻りはじめ。神無月と書き、全国から神々が姿を消す月を神在月と呼び、神々を迎えてまつる神話の地。島根・出雲、この島国の根と読む場所へ、自分を信じて駆ける少女のものがたり。

【出演】 蒔田 彩珠 坂本 真綾 入野 自由 柴咲 コウ 井浦 新
新津 ちせ 永瀬 莉子 高木 渉 茶 風 林 神谷 明

【主題歌】 miwa『神無-KANNA-』

予告映像や制作追体験ムービー公開中
神在月のこども公式サイト
<https://kamiari-kodomo.jp>



映画のロケ地やスペシャルムービー公開中
出雲市×神在月のこども
タイアップサイト



願う、たび、出雲 検索

令和3年版

神在月

いずも

かみ

あり

づき

「神在月」
それは、出雲だけが許された
旧暦十月の呼称。
全国から八百万の神々が
出雲にお集まりになり、
縁結びや五穀豊穡、無病息災など
生きとし生けるものにとって
大切な事柄について
話し合いをなさると伝えられています。

神迎の地 稲佐の浜
パワースポットでも知られる稲佐の浜は
「国譲り神話」の舞台でもあり、
日本のなぎさ百選にも選ばれています。
旧暦十月十日の夜には全国の神々を迎える
「神迎神事」が行われます。

いづもおおやしる

出雲大社の神在祭

神在月の旧暦10月10日の夜、掃き清められた【**1** 稲佐の浜】には、八百万の神々を迎える御神火が焚かれ、龍蛇神(海蛇)を神々の先導役として神迎えが行われます。

神事が終わると、神籬(大神に細長い幣をつけたもの)に宿られた八百万の神々を、出雲大社へのご案内します。約3キロ余りのこの道程【**2** 神迎の道】を、神職や全国から集まったたくさんの人々がお供して、【**3** 出雲大社】へと向かいます。

神々は、大社に滞在する7日間、出雲大社境内の東西にある【**4** 十九社】で宿泊され、【**5** 上宮(仮宮)】で神議(会議)されると言われています。

令和三年

神在月神事日程

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、神在祭期間中の祭典には、一般の方は参列できません。詳しくは、出雲大社のウェブサイト等でご確認ください。

11月14日(日) 《旧暦10月10日の夜》
「神迎神事」【於：**1** 稲佐の浜】
「神迎祭」【於：**3** 出雲大社】

11月15日(月) 《旧暦10月11日》
「神在祭」【於：**3** 出雲大社】

11月19日(金) 《旧暦10月15日》
「神在祭・縁結大祭」【於：**3** 出雲大社】

11月21日(日) 《旧暦10月17日》
「神在祭・縁結大祭」【於：**3** 出雲大社】
「神等去出祭」【於：**3** 出雲大社】

11月30日(火) 《旧暦10月26日》
「第二神等去出祭」【於：**3** 出雲大社】

※神等去出祭とは、神々をお見送りする神事です。一度目は出雲大社から、二度目は出雲の国から神々が出発される際に執り行われます。

神在月のこども
Child of Kamiari Month

10月8日(金)
全国ロードショー

詳細は裏面



大好き★出雲!倶楽部(出雲ブランド化推進市民委員)事務局
島根県出雲市今市町70 出雲市縁結び定住課 TEL0853-21-6771

1 稲佐の浜

旧暦10月10日、全国からお越しになった八百万の神々を、出雲大社の西にある浜でお迎えます。「国譲り」や「国引き」の神話の舞台となった砂浜は、日本の渚・百選にも選ばれており、夕刻には、日本海に沈む夕日を見に多くの人々が訪れます。日本遺産「日が沈む聖地出雲」のストーリーの中でも中心となる場所です。

2 神迎の道

旧暦10月10日、稲佐の浜でお迎えた全国の神々は、「神迎の道」と呼ばれる神聖な路を、出雲大社へと向かわれます。

3 出雲大社

ご祭神は、「因幡(いなば)の白兎」の主人公「だいこくさま」の愛称で知られる大国主大神(おおくにぬしのおおかみ)。平成31年3月には、平成20年から始まった60年に一度の大事業「平成の大遷宮」が完遂しました。

4 十九社 (出雲大社境内)

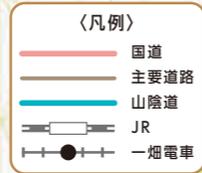
神在祭の期間、全国の神々は出雲大社本殿の東西にある「十九社」にご宿泊されます。神々が滞在される1週間は、このお社のすべての扉が開かれます。

5 上宮 (仮宮)

素戔嗚尊(すさのおのみこと)と八百万神がご祭神である出雲大社の摂社。神在祭の期間中、全国の神々は上宮で、様々なご縁について神議(かむはかり:会議)をされます。



神在月由縁の地



1 稲佐の浜



3 出雲大社 (本殿)



4 十九社



5 上宮 (仮宮)

6 朝山神社

ご祭神は、真玉著玉之邑日女命(またまつくたまのむらひめのみこと)。清らかな森の空気と清流で心洗われる標高170mの山頂付近に鎮座しています。全国の神々が出雲に参集された際に、まずこのお社に立ち寄ってから神議をし、出雲大社へ向かわれるという伝承があります。

7 日御碕神社

天照大御神(あまてらすおおみかみ)をご祭神とする「日沉宮」(ひしずみのみや)と、素戔嗚尊(すさのおのみこと)をご祭神とする「神の宮」の上下両宮を中心とした社殿。うち14棟と鳥居、石灯籠は国の重要文化財に指定されています。

青い日本海と緑の松林を背景とした「朱の神殿」は、鮮やかさを際立たせ、さながら竜宮城のたたずまいを見せます。

8 万九千神社

櫛御気奴命(くしみけぬのみこと)、大穴牟遲命(おおあなむちのみこと)、少彦名命(すくなひこのみこと)の三柱と八百万神がご祭神。

神在月に参集された神々は、出雲路の最後にこの社へ立ち寄り、会議の締めくくりと直会(なおりい)と呼ぶ宴を催したのち、来年の再会を期して各地への帰路に就かれると言います。旧暦10月26日夕刻の神等去出祭には、神々と人々の前途を祓い清める当地独特の湯立神楽も舞い奏でられます。

9 からさで大橋 10 神立橋

参集された神々が全国へお帰りになることを、「神等去出(からさで)」と呼びます。また、神々が神議を締めくくり、直会をして旅立つとされる「万九千神社」の近くでは、「神立(かんだち)」が地名となり、橋名にもなっています。